



エコロジー建築とリフォームのニュースレター

エコバウリフォーム・ニュース

12月号 *エコロジー x バウジオロギ- (建築と生態学を融合させた人間中心の建築設計です)

ヨーロッパ・エコバウ建築視察は『ルクセンブルグ』からスタート!

第14回ヨーロッパエコバウ建築視察に今年も参加しました。ヨーロッパ最小で旧市街地が世界遺産のルクセンブルグは、鉄鋼の国からスイスを凌ぐ金融大国へ大きく変化しています。新開発区には東京を思わせる世界最大のEU投資銀行、司法裁判所等の高層ビルが続きと建設中。世界不況の中、ドイツなど近隣を含め15万人が就業し、EU中最低の失業率(4.4%)売上税(16%)を誇る豊かな国です。私はヨーロッパ8カ国を訪れていますが、近代化の一方で古い建物は法的価値を認め社会資産として大切に使用され、いつまでも美しい街並みを見ることができます。悔し紛れの一言を吐いてしまうと、日本の歴史に対する認識の低さは何とかならないものか?この思いが益々深まるばかり。いまだに過去をご破算にして新たなものという明治以降、現在まで続くその破壊行為は根深いものがあります。



城壁と谷間の向側が新開発区



高層建築が建並ぶ新開発区

古いものと新しいものが共存した豊かな国土へ。わたしたちリモデルの使命はまだまだ端緒についたばかりのようです。取材 (株)アップル 大竹喜世彦!

2つの建築/元修道院のユースホテルと100年前のプレファブ!

左の建物はルクセンブルグ最南端にある元修道院。数世紀を経て幼稚園とユースホテル・レストランとしてリノベーションされました。建物はEUで進む省エネ建築パッシブハウス基準(日本の次世代断熱基準の3倍)室内は元修道院とは想像が付きません。バルコニーからのライン川(向側ドイツ)と葡萄畑の眺望が素晴らしい。右はハウリッツ社の100年前のプレファブ住宅。現在のハイスペックな近代設備と地熱暖房、200ミリの断熱材や3層ガラスなど省エネパッシブハウス基準にリモデリングされています。右下の太陽光発電は農家が屋根をレンタルし地域に貸し出す事業のもの。ドイツが太陽光世界一と言われるがバイエルン州に偏り、売電は全量買取の代わりに補助金は少ない点など日本の普及方法と根本的に違います。(つづく) (株)アップル 大竹喜世彦



元修道院をリノベーション



バルコニーから見えるライン川



エネルギーと水資源問題は深刻



自転車でもワーク&ライフが可能



100年前のプレファブ↑
農家の納屋の太陽光発電↓



【建築と生物学】を結ぶ【バウジオロギ-建築】

日本には自然とかがわる【しつらえ】に親しみ自然と共に暮らす習慣がありました。『エコバウ・リフォーム』は自然素材を多用する私達の考えが詰まった『エコロジーで健康』なコンセプトリフォーム。アップルで推進中です!!



> 国産バイオマス・エネルギー/群馬・前橋市 & 東京・青梅市! 間伐材を使う国産バイオマス燃料(その2)

日・独の【森林】の決定的な違いとは...

ドイツ人は森が大好き。休日にも家族でよく出かける。小学生から森での課外授業を通じ生態系等も学ぶ。森の大切さを学びやがて環境戦士として社会へ出る。実はドイツの森は100%人工林。中世に燃料として使い果たした歴史的反省から国有・私有問わず厳しく管理されている。2000年改正森林法で間伐材は1年以内に撤去義務。この背景が間伐材活用に拍車をかけペレットストーブ普及に繋がった。木質ペレット燃料も地域材が手に入る。



ヨーロッパの木質バイオマスは林業全体の20%の売上

日本の森林の背景は驚くほど農業にそっくりだ。戦後の植林から60年。手厚い補助金で林業は【植林と林道】事業に偏り森林の管理を怠った。森は放置され木材の国内自給も20%まで低下。50%に戻す政策転換で国産材活用と間伐材活用にシフトしつつある



日本のバイオマスはエネルギー全体の0.01%に過ぎない

フランスの金融街近くの森も人工林

国産バイオマス燃料の普及に期待したい。*ホワイトペレット:木の芯材のみで作る

ここまで来た! 国産バイオマス・エネルギー【ペレット燃料】



- 先日下記2つのバイオマスエネルギー【木ペレット】工場見学を行った。
- ① 赤城: 年間2000本の赤松を間伐から全木ペレットを作る
電力中央研究所の【赤城ペレット】⇒40円/キロ(燃料代:年間約4万円)
- ② 東京・青梅: 製材の端材、おが屑、カンナ屑をホワイトペレットを作る
東京木質資源活用センター【東京ペレット】⇒60円/キロ(年間約6万円)



ペレット・ストーブは薪ストーブより燃料の保管が楽。灰も1/10とメリットも多いが、流通がネックでやはり輸送エネルギーは問題。近くの森からのペレット製造〜販売の地産地消が基本である。大平・那須あたりの供給、ホームセンター販売が理想だろう。取材: (株)アップル 大竹喜世彦

●エコ建築&環境の取組みは...アップル www.reform-apple.com トピックス

★(株)アップル、社員が参加した講習会・イベント★

- 11/4(木)【エコハウス見学会・矢板市】主催: 栃木県生活学校
- 11/12(金)【既存住宅の省エネ改修集中講座・東京】主催: 新建新聞社
- 11/19(金)【ドイツ環境都市フライブルグと英国ゲーデンシティ調査報告会】主催: HICPM
- 11/28(日)【房総のむら・町並み移築古民家見学会・千葉】: 日本民家再生協会



次号もアップル隊長の【エコバウ建築視察】の最新情報をお伝えしています!!



弊社ホームページで毎日掲載中です。

★自治医大で唯一の住宅リフォーム専門会社★ 建設業許可、管理建築士のいる(株)アップルまで



リフォームアップル自治医大店

TEL 0120-393-897

栃木県下野市祇園1-20-1 〒329-0434

(自治医大駅東口・足銀すぐそば)

TEL 0285-44-8208 (fax共通)

リフォームアップル自治医大店
URL <http://www.reform-apple.com>

ホームページで実例を多数ご紹介中。